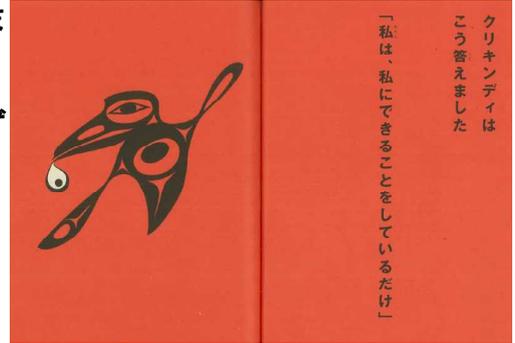


自分にできることをする！<7月9日(月)朝礼講話(中安先生)>

絵本をスクリーンに映して、読み聞かせからお話が始まりました。

森が燃えていました。
森の生きものたちは、われ先にと逃げていきました。
でもクリキンデイという名のハチドリだけは、
いったりきたりくちばしで水のしずくを一滴ずつ
運んでは火の上に落としていきます。
動物たちがそれを見て、
「そんなことをしていったい何になるんだ」
といて笑います。
クリキンデイはこう答えました。
「私は、私にできることをしているだけ」



ハチドリは体長10センチくらいの小鳥です。山火事を消そうとハチドリがくちばしからしずくをポトリと落とす。「そんなことをして何になるんだ」って、誰もがそう思うでしょう。大きな問題にぶつかりと私たちはあきらめてしまい、「自分にできることなんか何もない」と思ってしまいます。

「私は、私にできることをしているだけ」と言ったクリキンデイ。言い換えれば「私にもできることがある」ということです。すごく時間もかかるし、笑われるかもしれないけれど、もしかしたら、賛成する仲間が増え、みんながしずくを持ってきたら、山火事を消すことができるかもしれません。

みなさんは、大きな問題にぶつかったり、うまくいかなかったりするとすぐにあきらめてしまっていないですか。自分一人がんばったところでむだだと。でももし、クリキンデイが水のしずくを一滴ずつ落としたように、「自分にもできることがある」と少しずつでも進む努力をすれば、きっと時間はかかっても目標にたどり着くことができるのではないのでしょうか。水のしずくを一滴ずつ落とすように前へ進んでいきたいですね。

「あきらめない心」は
今年度の児童会のテーマです！



西日本豪雨義援金募金「私にできること」
PTAと児童会では西日本豪雨義援金募金を行います。ご協力を！
【募金期間 7月17日(火)～19日(木)】

工夫して、みんなで楽しく！<ふれあい集会 7/11>

今年度本校では、異学年交流活動の活性化に取り組んでいます。この日は、ふれあいタイムで練習した活動をふれあい班対抗で競いました。高学年の子どもたちは、誰でも楽しめるように競技内容を工夫したり、競技の進行に携わったりしましたが、暑い中での活動に加え、進行などの慣れない役割に戸惑い、意欲的に取り組むことができない場面も見られました。課題が残った活動となりましたが、この経験を積み重ね、みんなに慕われるリーダーに成長してくれることを願っています。

